

3月 二宮小学校便り

平成30年
3月13日発行

2月20日(火)、延期されていた二小チャンピオン大縄2年生の部が無事開催されました。優勝は3組。



記録は、171回と4年生をも上回る好記録でした。学年・学級閉鎖の渦中、唯一学級閉鎖をしなかったクラスですから、その分長期間練習を積み重ねられたという利点があったようですが、それを考慮してもあっばれですね。

そのインフルエンザですが、2月13日(火)に3クラスが閉鎖明けになりましたが、同時に、今まで鳴りを潜めていてほとんどいなかったA型患者が急増しました。その結果、1クラスが閉鎖となり、動向をうかがうことになりましたが、翌週には、患者数が激減しました。全国的にも減少傾向が見られますが、3月12日(月)にやっと0名になりました。

なぜ二宮小学校でこれほど流行したのかということを考えてみました。明確な答えは得られませんが、周辺他校と比べて人口密度が高いことははっきりしています。それだけに、換気や手洗いなどの予防策の徹底が必要なのだろうと思われれます。



2月22日(木)に5・6年生による持久走大会が行われました。「こつこつ」コース(6分間走)女子

の部から始まりました。生憎の寒風の中、寒さに負けないようそれぞれ自分なりに決めたコースで走ります。続いて男子の部です。



このコースは、6分間でどこまでいけるかを試そうという人と、とにかく何とか6分間走るといふ人に分かれるようでした。ここも人それぞれですね。でも、みんな限界までチャレンジしている様子が伝わってきました。



「ぐんぐん」コースは、8週走です。それぞれの目標タイムを目指して走ります。みな真剣勝負です。優勝を狙う人たちは、スタートから気合が違います。優勝は、女子が5年生で、男子は、6年生でした。



3月2日(金)、恒例の「ありがとう6年生集会」が開催されました。会場内に余地がないので、ご覧いただけないのが本当に残念です。



1年生のエスコートで6年生が入場します。そして、各学年の出し物です。



3年の「ビビックス」、1年の「友よ」、5年の「レッツサーチ フォートゥモロー」、2年の「〇〇ガスノール三世」、4年の「ブルボンちえみ」と続きます。各学年それぞれ趣向を凝らしての熱演です。



きっと、本番までみんな楽しんで練習を積み重ねてきたのだと思います。場内大盛り上がりの中、6年生に向けての「ありがとう」メッセージの連発に、当の6年生の表情もどんどん和んでいきます。



そして、最後は、6年生の合唱「With you smile」です。下級生達の気持ちに伝えてという思いが伝わってくるような素晴らしい歌声で締めくくってくれました。



5年生の「空も飛べるはず」の演奏に乗って退場です。大きな拍手で幸せな気持ちを共有しました。

終わった後は、早速、5年生全員でお片付けです。卒業式に向けた活動の始まりです。

